

校則の内容の実態と見直しは

地域の状況や時代の進展などに対応できるように校則検討委員会で見直している

問 校則の内容は、児童生徒や保護者の声を取り入れられているものとなっているか。

時代の進展に沿っているか。児童生徒の内省を促し、主体が児童生徒にあることを実感できる等、教育的効果を持つものとなっているか。

答 町内でも学校によって違うため、アンケート調査の実施、児童会・生徒会での意見集約、PTA役員会などで意見を聴取している。地域の状況や時代の進展に沿ったものになるよう見直している。

今後も、児童生徒が校則に対して



池田 幸子
議員



する理解を深め、主体性を培う機会としていきたい。

問 積極的な内容の見直しが行われているか、児童生徒や保護者が参加できているか等、見直しの方法は。

答 児童生徒や保護者も参加する校則検討委員会を開催し、児童生徒や保護者の意見を聴取して進めている。



ブレザーの導入は

さまざまな状況等を踏まえ検討を進めていく

問 制服について、性差の少ない、また気候に合わせて調節しやすいブレザーの導入は。

答 生徒・保護者等の意見や、社会の状況等を踏まえ検討を進めていく必要がある。

積極的に校則を見直し、時代背景に合った、児童生徒主体の教育的効果をもつものへ。

第2回臨時会

総合文化センター中規模改修 建築主体工事変更請負契約の締結

変更額 1941 万円増額

施行前に外壁の全数調査を行った結果、改修箇所が大幅に増加することになったため

専決処分の報告

江川住宅外壁改修工事
(1・2 棟)
変更請負契約の締結

変更額 150 万円減額

改修箇所が減となったため

専決処分の承認

○令和6年度国民健康保険
特別会計補正(6回目)

826 万円増額

国民健康保険療養給付費負担金について、令和7年3月請求分の支払に不足が生じたため

○税条例の一部改正

○国民健康保険税条例の一部改正

5月2日に開催された第2回臨時会では、報告1件、議案4件が提出されました。

いずれも承認・可決しました。

